

# いきがい 2

平成10年1月第2号

## 【 IKIGAI 2 】

発行日：平成10年1月1日 (年2回発行)  
発行人：普及啓発部会 発行所：〒250-0105 南足柄市関本403番地2りんどう会館3F  
部会長 岩田 充 編集：社団法人 南足柄市シルバー人材センター会報出版部  
編集人：玉野真永 インターネットアドレス：URL <http://www.ny.airnet.ne.jp/msc/>

## 謹賀新年



### お正月はなぜめでたいのでしょうか？

一年のはじめの日、1月1日を元旦と呼びます。元はものごとの始まりで、年賀状や書き初めなどに書く元旦の「旦」は日の出(字をよく見ると水平線からお日様が出ているのがわかります。)、朝という意味です。元旦とは1月1日の朝ということになります。

正月といっても、実際は12月31日が1月1日になるだけなのですが、なぜか人はおめでたい、といえます。たとえ夫婦仲が悪かろうが、世の中の景気がおもしろくなくなろうが、シルバー人材センターの先行きが不透明であろうが、正月の挨拶は「おめでとうございます。」と昔から決まっております。(合の手:ごもつとも) なぜ、そんなにめでたいのでしょうか？正月は年神さまをむかえ、過ぎた年の豊作、平穏に感謝し、新しい年の豊作、平和を祈る日でありました。なぜめでたいのかはわかりませんが、めでたいという事は、いいことであることはまちがいありません。

### 名譽ある停滞

正月早々、景気の悪い話ですが、来たる平成

10年度の当センターの事業計画は、国・県・市の厳しい財政状況、場当たり的で実のない政府行政改革の中、昨年に引き続き落ち込みざるをえない状況になってまいりました。

昭和55年の生きがい事業団の設立当初から、常に右肩上がりの成長をしてまいりました当事業であります。バブル崩壊後、その成長は横這いになり、当センターを含め全国のシルバー人材センター関係者が、平成7年より進めてまいりました「発展・拡充への取り組み」も力不足、当事業の根幹である国の補助金は平成12年度まで、毎年減額されることが閣議決定されています。グラフの線は下方へ折れました。

今、私達は背伸びをせず、ごく近い将来必ず訪れる高齢社会の受け皿として、日本経済(経済成長ではなく経済)の切り札として、世界に類をみない当事業を次世代に引き継いで行かなければなりません。歴史から学べる真実として持続に勝る発展はないという事です。役職員はもちろん、会員の皆さまをはじめ、発注者の皆さまには、今後ご迷惑をかけるが増えると思いますが、何とぞ当センター事業の存続のため、この名譽ある停滞をご理解いただきたく思います。

なお、ここに掲載の文は私(編集人)の全く個人的なものです。何はともあれ、あけましておめでとうございます。(た)

## E-メール通信

昨年5月、開設された当シルバーのホームページ。素人なりに広がりを加え評判も上々です。そんな中で電子メールにて仕事のご依頼をはじめ様々なご意見やご質問が寄せられております。そのごく一部を紹介いたしますと「シルバー人材センターでは、ベビーシッターなどの仕事も引き受けて頂けるのでしょうか。我が家は、共働きの家族3人なので...。」「市民の声をお伝えしますと、シルバー人材センターの仕事の具体的な内容と、発注してから幾日位に出来るのかがよく解らない。...。」「はじめまして私は愛知県の 市シルバー人材センターの です。今回検索エンジンを駆使して貴センターのホームページを拝見することが出来ました。...。」「等々です。市民をはじめ全国の方々から様々なメールを頂戴し、スタッフ一同感激しております。ご返事はなるべく早くにしておりますが、手作業ですのでご容赦ください。南足柄市シルバー人材センター E-mailアドレス <silver@ny.airnet.ne.jp>

# ぎんいろ かわら版

## 会員意識調査の報告

昨年度の地区懇談会で会員さんより提案があり本年度8月に実施した意識調査について下記のとおりご報告いたします。

会員数 264名 (H.9.8.1 現在)

回収数 175名

回収率 66.3%

意見・希望欄記入数 9件

9件の中には、「会員の高齢化について」や「働きたくても仕事がない」等でしたが、なにぶんにも記入が少なかったので十分な報告が出来ませんでした。次回調査の時には奮ってご記入をお願いいたします。

## 横浜市シルバー視察研修

10月14日、夏苅理事長以下12名の理事が横浜市シルバー人材センター本部とワークプラザを視察しました。横浜市シルバーは規模・実績・組織そして自治体の取り組みといったあらゆる点で、当センターとは比較ができないことは理事一人一人が以前から分かっていたことです。大きなセンターは大きいなりに、小さなセンターは小さいなりにそれぞれ利点・欠点を持っています。今回の視察ではそのような視点から2つのセンターを眺め、「立派なワークプラザだ」や「こんなに大き

なセンターがあるのか」といった上辺だけの認識ではなく、理事としてセンター運営のために一歩踏み込んだ何かを掴み、色々なところで生かして頂けることと思います。

また、当日は横浜市シルバーの事務局長をはじめ職員の方々がお忙しいところを時間を割いていただき、また唐突な質問にも快くお応えいただき誠にありがとうございました。

## 安全就業講習会

10月21日に開かれた安全就業講習会は、シルバー保険代理店コンパスの原田マネージャーを講師に迎え、事故事例を中心とした内容でした。出席会員数は居眠りをしていた人もいれて43名でした？

## 第6回奉仕活動

今回で6回を数える奉仕活動は、10月23日に長く続く晴天の中、57人の会員さんが集まり、要定川ふれあい公園での美化清掃に汗を流しました。午前中の作業終了後は参加者にお弁当が配られ、心地よい秋の陽射しの中で楽しいひとときを過ごしました。

## 会員親睦旅行

12月8日～9日に、バス1台にて遠州三河の親睦旅行が38名の参加でありました。

## 津田滋生のラーメン紀行

さて今回訪問したのは二の堰道路沿い「札幌ラーメン源八郎」。当日は開店3周年記念という事で店内のテーブル席とカウンター席はほぼ満席状態。注文はみそラーメン。麺はちぢれの太麺。一口嚼ると味噌のわりにはあっさり目のスープ。「少々物足りないかな」と感じるが、これは最後まで舌を飽きさせないための店主の配慮とよんだ。事実、どれがでしゃばるといったことなく三味（動物性・海産物・野菜）のバランスが取れただしとミソが絶妙にマッチしたスープは、最後の一滴まで残すのを惜しいと感じさせた。しかし盛りが多くスープまで飲み干せなかった。店主に対し失礼な事をしてしまった。



ところで、今、ラーメン関係の情報の多さには目を見張るものが有る。本屋の店頭には決まって「うまい店」といったたぐいの本が並んでいるし、テレビではラーメン特集が週に幾度となく放送されている。インターネット上にも数多くのホームページが登録されている。これらの情報を私は有効に利用させてもらっているのだが、中には「イメージと味が違う」「うまくない」と批判的な意見を言う人も多い。しかし生活のバックボーンや味覚が異なる人間の作るデータを鵜呑みにするのはどうかと思う。あくまでも他人の情報という事で、是非自分の舌で確かめ、自分だけの味を見つけて欲しいと思います。

札幌ラーメン源八郎（駐車場完備 月曜定休 ラーメン醤油・塩・味噌700円）

正直なところ、まさかあそこまで引っ張られるとは思わなかった。予選が始まる前、FIFA ランキングでアジア NO.1。楽ではないにしろすんなり予選通過することを誰もが疑わなかったはずだ。唯一、私がナマで観戦したゲームは6月23日一次予選最終オマーン戦。中田のヘディングシュートでリードして日本が後半に失態を演じた。井原を交代させるとディフェンスは落ち着き無くし、攻撃にも生彩を欠いた。案の定得点を許し引き分け。93年10月28日対イラク戦「ドーハの悲劇」から待つ事4年、「我々は弱い日本代表を待っていたのではない」ブーイングと折りから接近中の台風の余波により国立競技場は大荒れ模様になった。二次予選はその流れのまま、ヒヤヒヤ、イライラ。不甲斐ない展開に私の仕事もヒヤヒヤ。点が取れないフォワード。リードを守れないディフェンス。監督の解任。疑惑の判定。欲求不満が最高潮



に達したところで岡野のVゴール。日本は悲願のワールドカップ出場を果たした。

考えてみればこれだけ険しい道を経たからこそアジア第三代表決定戦の勝利が劇的で、二階の家族が驚いて目を覚ますほどの大喜びができたのかも知れない。日本代表チームよ、おめでとう、そしてありがとう。

「ところでおまえはワールドカップ観戦に行くのか？」って、当然ですよ。早くもイタリア・ミラノにベースキャンプと移動用の車は確保済み。ところが、日本が試合をする最も近い競技場まで片道6時間、その上すでにジャパンプレミアムで何万円もすると言われている入場券の手配は出来ていないし、ミラノまでのチケット代の当てはなし。妻と一歳に満たない子供はうまくまるめこめても親戚・縁者になんと言訳したら良いものか。どうやら私自身の Road to France は日本代表より険しい道のりのようだ。(し)

## 会員懇親会のお知らせ

毎年1月に春日山荘で行われる恒例の会員懇親会が本年も1月14日(どんど焼きの日)に開催されます。午前中には楽しい室内ゲーム大会(賞品も用意してありますよ)、昼からは市長を迎えお弁当を食べながらカラオケや囲碁でお楽しみ下さい。日頃の労をねぎらいまた会員同士の親睦の為、多数の参加をお待ちしております。

日時 平成10年1月14日 午前10時より  
場所 南足柄市老人福祉センター(春日山荘)  
集合 りんどう会館前 午前9時00分(直接山荘へ行かれても結構です)  
参加費 無料(参加の方は、事務局へ連絡してください。)

## 配分金と税金

センターから支給される配分金は、税法上「雑所得」となり、他の雑所得とは別にして65万円までは、控除が認められています。このため、他の所得が全くない会員は、本人分の基礎控除が加わり103万円までは非課税であり、さらに65歳以上の会員は、153万円まで非課税となります。

なお、公的年金等その他の所得があるときは、確定申告を行う必要があるかどうか、小田原税務署もしくはセンター事務局までお尋ねください。

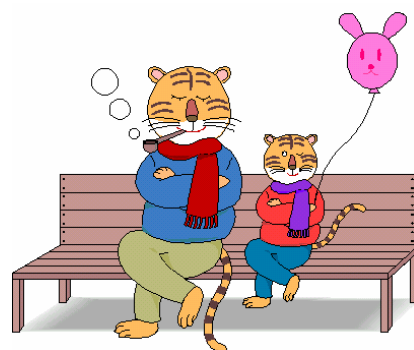
## 会員安全心得

作業は安全第一を心がけましょう。  
服装・履物は作業に合った動きやすいものにしましょう。  
重い物は腰をおとして背筋を伸ばして持ち上げましょう。  
共同作業では合図・連絡を正確に行いましょう。  
道具類は使用する前に必ず点検しましょう。  
作業現場は常に整理整頓を心がけましょう。  
高所作業では必ず命綱・安全帽を着用しましょう。  
帰宅するまで仕事のうち。交通事故に気をつけましょう。  
仕事の前日は十分に睡眠をとりましょう。

健康には常に注意し健康診断は進んで受けましょう。

## 寅年を迎えて

今年が寅年です。床の間の掛け軸などに描かれた虎をよく目にします。本物は動物園で見ることができません。現在の日本では、虎はもちろん棲息していません。弥生時代、縄文時代の遺跡からも虎の骨は発見されていません。日本の虎といえば、阪神タイガースと葛飾柴又フウテンの寅さんくらいですね。タイガースは元気が無く、寅さんもいなくなりました。



ところが、時代をさらに溯ってみると、なんと虎の骨が出てきているのです。今からおよそ2万年前くらい前、場所は静岡県浜北市で人骨とともに虎の骨が発見されました。そのころ日本は大陸と陸続きであったのでしょうか。こういうのをロマンというのでしょうか。(ロマン:夢と冒険に満ちた事柄)そんな事を書いている私も実は寅年、ロマンに満ちあふれた36歳になります。(た)